

工事番号

(様式 - 1)

課長

係長

検算

担当

令和 5 年度

市道新設改良事業 市道穂高3013号線舗装工事

閲覧設計書

市道穂高3013号線

安曇野市穂高北穂高

設 計 大 要

施 工 方 法

請 負

舗装工
表層工
区画線工
外側線
再生密粒度As13F t=4cm A=608.7m2
ペイント式 W150 L=229.0m

施 工 期 間

101 日間

起工予定年月日

令和 年 月 日

竣工予定年月日

令和 年 月 日

契約保証方法

補正なし

・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。
・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。

総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 05.04.01		
	当 世 代	前 世 代	
前払率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増	40 10 % 06 舗装 03 一般交通影響有り(2)-1 03 一般交通影響有り(2)-1 03 計上なし 03 補正なし 02 豪雪割増無し		

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
*** 本工事費 ***										
舗装										
道路土工										
掘削工										
掘削										
路床盛土	7		m	3						工種 第0001号表
法面整形(盛土部)	2		m	3						工種 第0002号表
土砂等運搬	4		m	2						工種 第0003号表
残土等処分	6		m	3						工種 第0004号表
	7		m	3						工種 第0005号表

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工					
		式			
構造物撤去工					
		式			
As舗装版破碎					
	38	m ²			工種 第0006号表
運搬処理工					
		式			
殻運搬 (As殻)					
	2	m ³			工種 第0007号表
処分費 (As殻)					
	4	t			工種 第0008号表
舗装工					
		式			
アスファルト舗装工 (機械)					
		式			
不陸整正 補足材料なし					
	609	m ²			施工 第0 -0009号表

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚200mm 1層施工	34		m	2					施工	第0 -0010号表
上層路盤(車道・路肩部) 粒度調整碎石 全仕上り厚100mm	34		m	2					施工	第0 -0011号表
表層(車道・路肩部) 3.0m超 平均仕上り厚40mm	609		m	2					施工	第0 -0012号表
区画線工										
区画線工										
ペイント式区画線										
区画線設置(機・労のみ) ペイント式(車載式) 実線 15cm	1,500		m						施工	第0 -0013号表
区画線設置(材料費のみ) ペイント式(車載式) 実線 15cm	229		m						施工	第0 -0014号表
附帯工										

***** 本工事費 *****

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
附帯工										
ベンチフリーム蓋設置工				式						
	5			枚					工種	第0009号表
*** 直接工事費 ***										
*** 共通仮設費率計算額 ***										
補正無の率 0.1709				補正後の率	0.2393					
*** 共通仮設費計 ***										
*** 純工事費 ***										
*** 現場管理費 ***										
補正無の率 0.4038				補正後の率	0.4846					
*** 工事原価 ***										

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 一般管理費 等 *			前払率補正	1.0000		
補正無の率 0.2357						
** 工事価格計 **						
** 消費税等 相当額計 **						
率 0.1000						
** 工事費計 **						
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額						
率 0.0389						

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 小規模(標準以外)	1	m ³			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***	1	m ³			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 DID区間なし 2.5km以下 バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3)	1	m3			施工 第0 -0004号表
*** 単位当り ***	1	m3			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					
	1	m ³			施工 第0 -0005号表
*** 単位当り ***	1	m ³			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし	1	m ²			施工 第0 -0006号表
*** 単位当り ***	1	m ²			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費等					
処分費 AS殻	1	t			施工 第0 -0008号表
*** 単位当り ***	1	t			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版据付 ベンチフリューム蓋2種350型 40を超え170kg/枚以下	1	枚			施工 第0 -0015号表
*** 単位当り ***	1	枚			

施工内訳表

頁0-0017

掘削
土砂

施工 第0 -0001号表

1

m3 当り

機械構成比: 22.76% 労務構成比:

小規模(標準以外)

69.45% 材料構成比: 7.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0.13m3	22.76%	供用日		小型バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次		
運転手(特殊)	69.45%	人		運転手(特殊)		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	7.79%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質:土砂 施工数量:小規模(標準以外)				施工方法:上記以外(小規模) 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

路床盛土

施工 第0 -0002号表

2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比: 0.89% 労務構成比: 98.87% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量 0.8 ~ 1.1 t	0.89%	日		振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料		
普通作業員	89.01%	人		普通作業員		
特殊作業員	9.86%	人		特殊作業員		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	0.24%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0020

法面整形

盛土部

機械構成比: 0.42% 労務構成比: 99.19%

法面締固めあり

材料構成比: 0.39%

市場単価構成比: 0.00%

施工 第0 -0003号表

1
標準単価:

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
タンバ及びランマ [ランマ] 質量60~80kg	0.42%	供用日		タンバ及びランマ [ランマ]		
普通作業員	69.26%	人		普通作業員		
土木一般世話役	15.20%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	14.73%	人		特殊作業員		
ガソリン レギュラー スタンド	0.39%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		

施工内訳表

施工 第0 -0004号表

土砂等運搬

小規模 DID区間なし 2.5km以下

バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3)

1

m3 当り

機械構成比: 19.63% 労務構成比:

71.11%

材料構成比: 9.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	19.63%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	71.11%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.26%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場: 小規模 土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離: 2.5km以下				積込機種・規格: バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3) DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

施工 第0 -0006号表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比： 9.54%

労務構成比： 82.52%

障害等なし

材料構成比： 7.94%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ[クローラ型]賃料 排ガス3次 山積0.45m ³	9.54%	日		バックホウ[クローラ型]賃料		
土木一般世話役	29.36%	人		土木一般世話役		
運転手(特殊)	28.31%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	24.85%	人		普通作業員		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	7.94%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施工内訳表

舗装版破碎
アスファルト舗装版

施工 第0 -0006号表

1 m2 当り

機械構成比： 9.54% 労務構成比： 82.52%

障害等なし

材料構成比： 7.94%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

施工 第0 -0007号表

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 6.5km以下

機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92% 材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	47.26%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	37.92%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	14.82%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 運搬距離: 6.5km以下		

施工内訳表

頁0-0028

不陸整正
補足材料なし

施工 第0 -0009号表

1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m	12.56%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t	9.73%	供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 排ガス2次 質量8~20t	3.17%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	42.97%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	13.06%	人		特殊作業員		
普通作業員	9.52%	人		普通作業員		

機械構成比: 25.46% 労務構成比: 67.79%

材料構成比: 6.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

施工内訳表

施工 第0 -0009号表

不陸整正
補足材料なし

1 m2 当り

機械構成比： 25.46% 労務構成比： 67.79% 材料構成比： 6.75% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	2.24%	人		土木一般世話役		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	6.75%	L		軽油 1 . 2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
補足材料の有無：補足材料なし				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

頁0-0030

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚200mm

機械構成比： 5.01% 労務構成比： 15.02%

1層施工

材料構成比： 79.97%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0010号表

標準単価： 1

m² 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m	2.03%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2次		
ロードローラ[マカダム] 排ガス2次 運転質量10t	1.57%	供用日		ロードローラ[マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 排ガス2次 質量8~20t	0.51%	日		タイヤローラ賃料		
運転手(特殊)	6.94%	人		運転手(特殊)		
特殊作業員	2.41%	人		特殊作業員		
普通作業員	2.29%	人		普通作業員		

施工内訳表

施工 第0 -0010号表

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 200mm

1層施工

機械構成比： 5.01% 労務構成比： 15.02%

材料構成比： 79.97%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m² 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	0.67%	人		土木一般世話役		
再生クラッシャーラン 40mm以下	78.64%	m ³		クラッシャーラン C - 40		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.09%	L		軽油 1 . 2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm) : 200 材料 : 再生クラッシャーラン RC - 40				施工区分 : 1層施工 豪雪割増 : 豪雪割増 工種条件と同じ		

施工内訳表

施工 第0 -0011号表

上層路盤（車道・路肩部）

粒度調整碎石

全仕上り厚 100 mm

1

m² 当り

機械構成比： 10.36%

労務構成比：

31.02%

材料構成比：

58.62%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ [土工用] 排ガス2次 ブレード幅 3.1 m	4.19%	供用日		モータグレーダ [土工用] 排ガス2次		
ロードローラ [マカダム] 排ガス2次 運転質量 10 t	3.24%	供用日		ロードローラ [マカダム] 排ガス2次		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 20 t	1.06%	日		タイヤローラ賃料		
運転手 (特殊)	14.32%	人		運転手 (特殊)		
特殊作業員	4.97%	人		特殊作業員		
普通作業員	4.74%	人		普通作業員		

施工内訳表

施工 第0 -0011号表

上層路盤(車道・路肩部)

粒度調整碎石

全仕上り厚 100mm

1

m² 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比: 58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	1.40%	人		土木一般世話役		
粒調碎石 25mm以下	55.88%	m ³		再生粒度調整碎石 RM-40		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	2.25%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
材料: 粒度調整碎石 施工区分: 1層施工 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm): 100 材料(粒度調整碎石): 粒度調整碎石 M-25		

施工内訳表

頁0-0034

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 40mm

施工 第0 -0012号表

1

m2 当り

機械構成比： 1.64% 労務構成比： 10.38% 材料構成比： 87.98% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2.3 ~ 6m	1.05%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 20t	0.16%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 10 ~ 12t	0.16%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	3.72%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.12%	人		特殊作業員		
運転手 (特殊)	2.09%	人		運転手 (特殊)		

施工内訳表

施工 第0 -0012号表

表層(車道・路肩部)

3.0m超

平均仕上り厚 40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比:

10.38%

材料構成比: 87.98%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	0.72%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(13F) [再生材 混入率50%以下]	79.82%	t		アスファルト混合物 密粒度(20)		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.61%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.46%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

施工 第0 -0013号表

区画線設置 (機・労のみ)
ペイント式(車載式)

実線 1.5 cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(ペイント式・車載式) 豪雪無 実線1.5cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:ペイント式(車載式) 塗料規格(ペイント式):加熱(溶剤型)白 夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ					規格・仕様(ペイント式):実線 1.5 cm 施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:機械費,労務費のみ(1日未満用)

施工内訳表

施工 第0 -0014号表

区画線設置 (材料費のみ)
ペイント式(車載式)

実線 1.5 cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(加熱型) 2種B 溶剤型 白	70.000	L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	34.000	L			
諸雑費	3.000	%			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式(車載式) 塗料規格(ペイント式)：加熱(溶剤型)白 夜間作業の有無：夜間作業(2.0時~6時)なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ					規格・仕様(ペイント式)：実線 1.5 cm 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ(1日未満用)

施工内訳表

排水構造物工 蓋版据付
ベンチフリューム蓋2種350型

40を超え170kg/枚以下

施工 第0 -0015号表

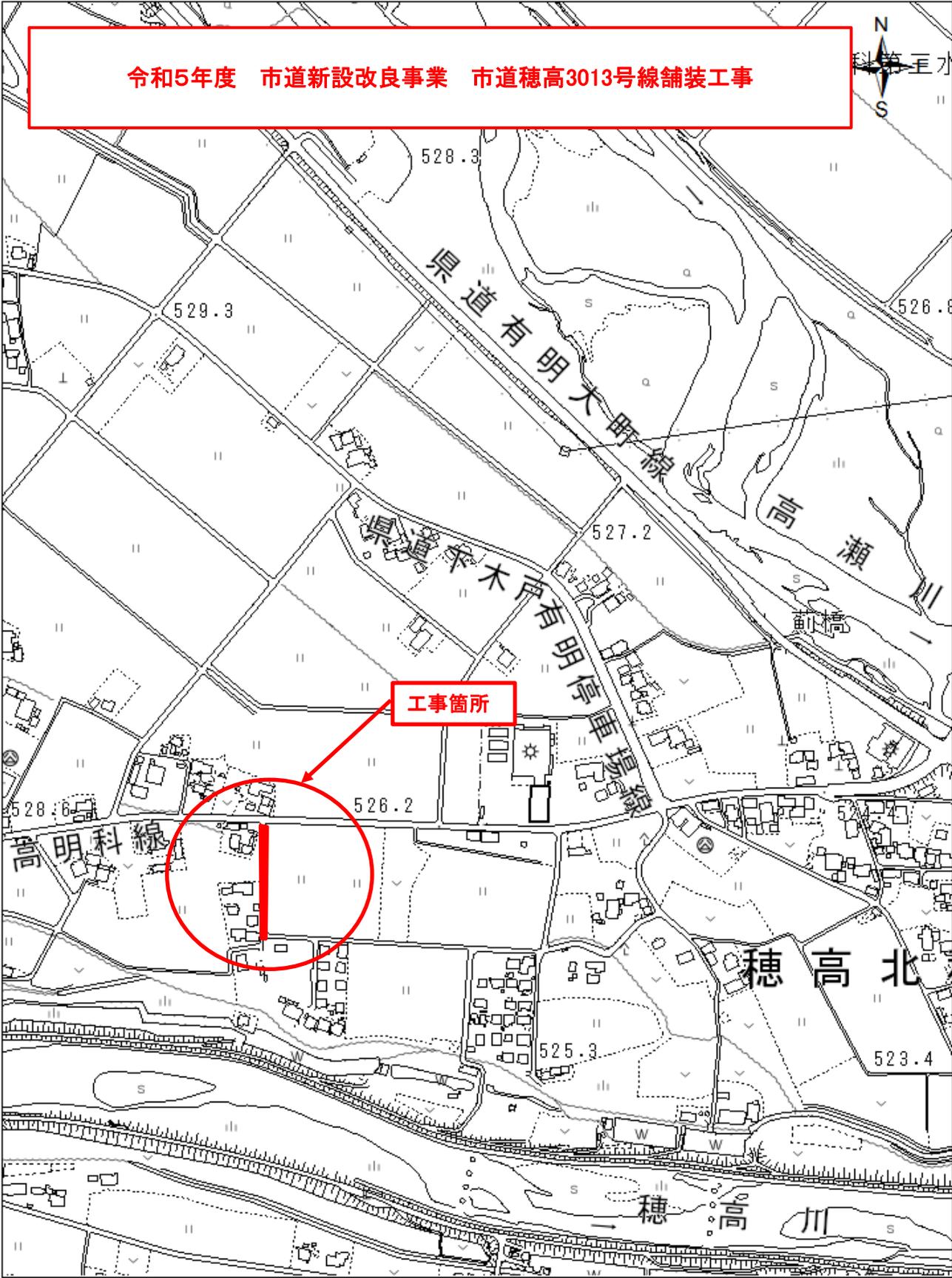
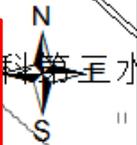
100

枚 当り

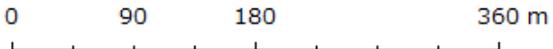
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 蓋版(コンクリート・鋼製) 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40を超え170kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし 蓋版単価(円/枚)：					蓋版の種類：コンクリート蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし

位置図

令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高3013号線舗装工事



1:5,000



特 記 事 項

工事名：令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高 3013 号線舗装工事

箇所名：安曇野市 穂高北穂高

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、契約日から 101 日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。ただし 80%出来形の提出については、令和5年8月3日(木)までを期限とする。

以降の受付と精算は認めない。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工事の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下表の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

搬出先を変更する場合は、協議すること。

(2) 建設発生土

【参考】

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
勝野建材(株)	指定	2.2km	

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法）

【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 5.1 km
			数 量	4 ㊦ ・ m ³	
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名		距離 km
	鉄筋 Co	再利用	数 量	t ・ m ³	
			処理工場名		距離 km
二次製品	再利用	数 量	t ・ m ³		
		処理工場名		距離 km	
建設発生木材			処理工場名		距離 km
			数 量	t ・ m ³	

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
汚 泥		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
その他（金属くず他）		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

処理方法※	1再資源化	2破砕処理	3焼却処理	4埋立処分場	5その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	上記と同様	上記と同様

安曇野市文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場周辺の住民、区長、町会長、沿線地権者、耕作者へ工事通知文を提出すること。また、必要があれば関係機関への周知、協議を行うこと。
通知文は協議書で提出し決裁が済んでから周知を行うこと。
- 二 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 三 平坦性試験を実施すること。
- 四 工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。
境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。
境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。
- 五 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 六 本工事は、工事成績評定の対象工事です。
- 七 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。

数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単 位	摘 要
土工	掘削		7	m ³	7.4
	盛土		2	m ³	1.7
	法面整形		4	m ²	3.5
	残土運搬		6	m ³	5.9
	残土処理		7	m ³	7.1
撤去工	AS舗装版撤去工		38	m ²	38.4
	AS舗装版運搬		2	m ³	1.5
	AS舗装版処分		4	t	3.5
舗装工	不陸整正		609	m ²	608.7
	下層路盤工		34	m ²	33.7
	上層路盤工		34	m ²	33.7
	表層工	再生密粒度As13F t=4cm	609	m ²	608.7
区画線工	外側線	W150 ペイント式 機械・労務費のみ	1,500	m	1500.0
		W150 ペイント式 材料費のみ	229	m	229.0
附帯工	ベンチフリューム蓋設置工	2種 350型 L=1.0m	5	枚	5

土 量 計 算 書

No. 1

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘削				掘削					掘削			
No.5+13.0 113.1	0.9				—				—	—			
No.6+3.0 123.0	0.9				0.90				9.9	8.9			
計									9.9	8.9			

盛立=路体 : 埋戻=転圧

土量計算書

No. 2

測点	横断面積			平均横断面積				距離	体積			
	盛土(道路)			盛土(道路)					盛土(道路)			
No.5-2.0 98.0	0.3			—				—	—			
No.5+3.0 103.0	0.3			0.30				5.0	1.5			
合計								5.0	1.5			

盛立=路床 : 埋戻=転圧無し

土量計算書

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻		切 取	床 掘	盛 立	埋 戻
							機 械		衣土 V=		m ²		m ³
							(As塊処分量)		(コンクリート塊処分量)		×0.30=		
機械掘削					8.9	—	1.5	—		(a)	=	7.4	
機械床堀								—	(コンクリート塊処分量)	(b)	=		7.4 (a) + (b)
機械路体盛立				(1.5	—) × 1/	(縮固めによる変化率)	(c)	=	1.7	(盛立全量)
機械路床盛立				() × 1/	(縮固めによる変化率)	(d)	=		1.7 (c) + (d)
機械埋戻								× 1/	(縮固めによる変化率)	(e)	=		(埋戻全量)
機械埋戻										(f)	=		(e) + (f)
残土運搬					7.4	—	1.5				=		5.9
残土処理					5.9	×	1.2		(掘削による変化率)		=		7.1

法面整形計算書

No. 3

測 点	延 長				平 均 延 長				距 離	面 積			
	道路												
No.1 20.0	0.1				—				—	—			
No.2 40.0	0.1				0.10				20.0	2.0			
No.2+15.0 55.0	0.1				0.10				15.0	1.5			
計									35.0	3.5			

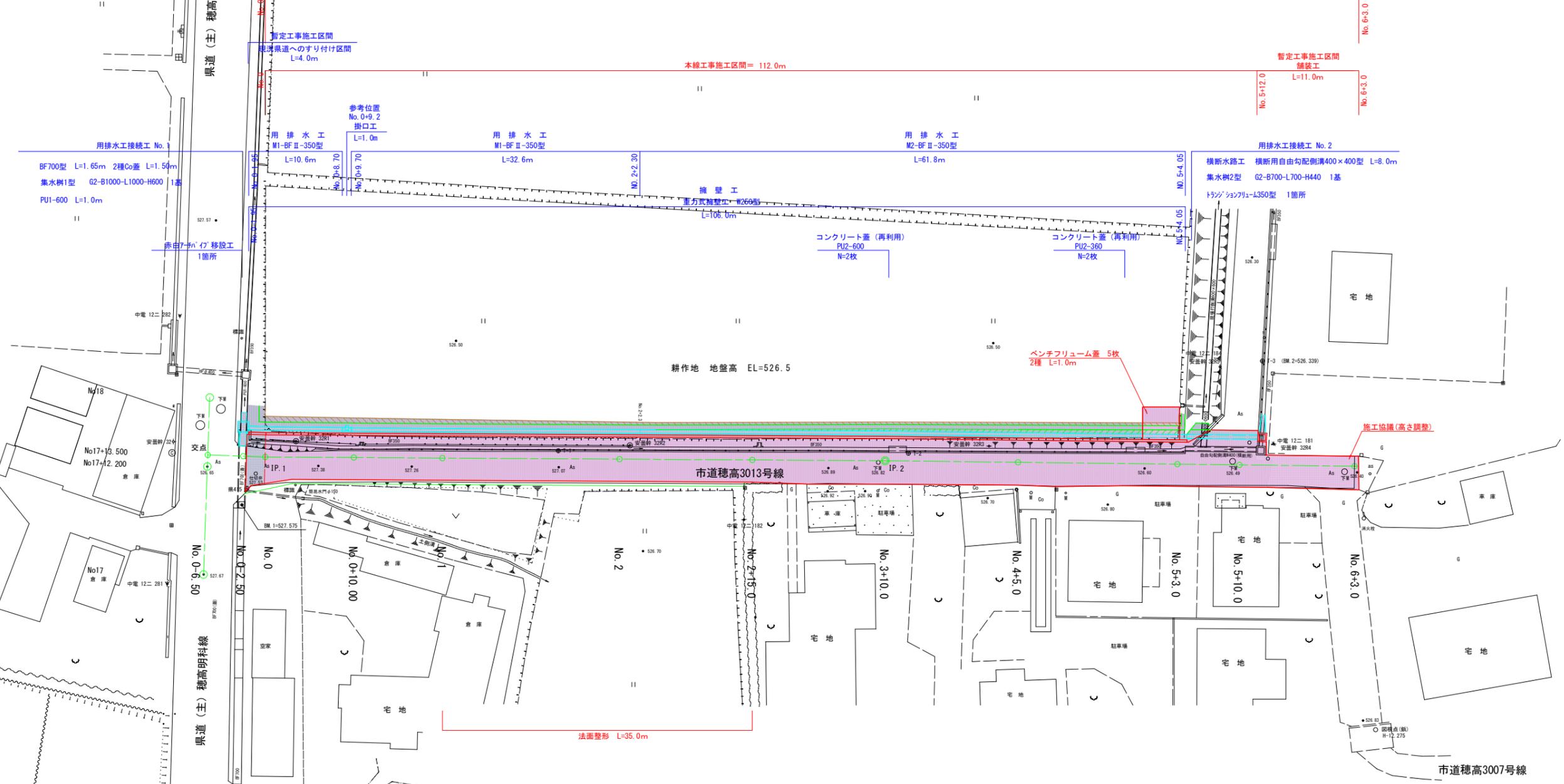
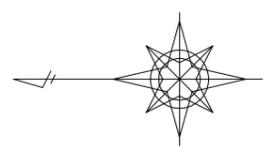
盛立=路床 : 埋戻=転圧無し

舗装計算書

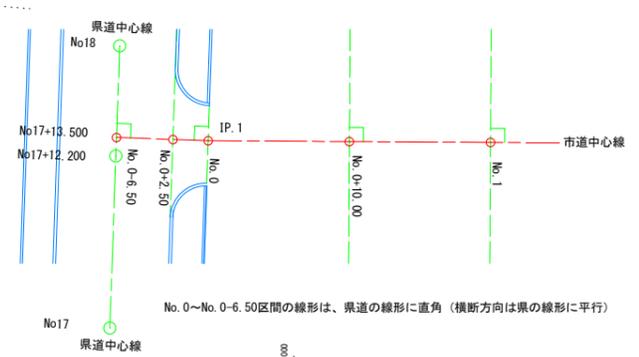
測 点	舗 装 工	路 盤 工	平 均	平 均	距 離	面 積	面 積	摘 要
No.0 0.0	5.50		—		—	—		
No.0+3.0 3.0	5.00		5.25		3.0	15.8		
No.0+10.0 10.0	5.00		5.00		7.0	35.0		
No.1 20.0	5.00		5.00		10.0	50.0		
No.2 40.0	5.00		5.00		20.0	100.0		
No.2+15.0 55.0	5.00		5.00		15.0	75.0		
No.3+1.2 61.2	5.20		5.10		6.2	31.6		
No.3+10.0 70.0	5.15		5.18		8.8	45.6		
No.4+5.0 85.0	5.08		5.12		15.0	76.8		
No.4+9.2 89.2	5.20		5.14		4.2	21.6		
No.4+16.8 96.8	5.00		5.10		7.6	38.8		
No.5+3.0 103.0	5.00		5.00		6.2	31.0		
No.5+5.0 105.0	5.35		5.18		2.0	10.4		
No.5+10.0 110.0	5.38		5.37		5.0	26.9		
No.5+12.0 112.0	5.38		5.38		2.0	10.8		
No.5+12.0 112.0	5.15		—		—	—		
No.5+13.1 113.1	5.15		5.15		1.1	5.7		
No.5+13.1 113.1	3.20	3.20	—	—	—	—	—	
No.6+3.0 123.0	3.60	3.60	3.40	3.40	9.9	33.7	33.7	
計					123.0	608.7	33.7	

平面図 縮尺=1:250

令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高3013号線舗装工事 L=123.0m



交差点部の線形概要



No. 0~No. 0-6.50区間の線形は、県道の線形に直角（横断方向は県の線形に平行）

※水道施設は、レイア「水道施設」に格納。
 ※下水道施設は、レイア「下水道施設」に格納。
 両施設の設定位置は、推定位置となる。

曲線設置表

測点	X	Y	TA (交角)	IP間距離	備考
BP No. 0-6.50	38742.539	-54066.883	-	-	県道計画 No. 17+13.50
IP.1 No. 0	38736.043	-54067.111	1° 39' 56.0"	6.500	県道計画 右側 路肩端部
IP.2 No. 3+10.00	38666.044	-54067.532	0° 19' 44.0"	70.000	
EP No. 6+3.00	38613.048	-54066.155	-	53.000	

IPは、折れ点とする。

基準点座標リスト

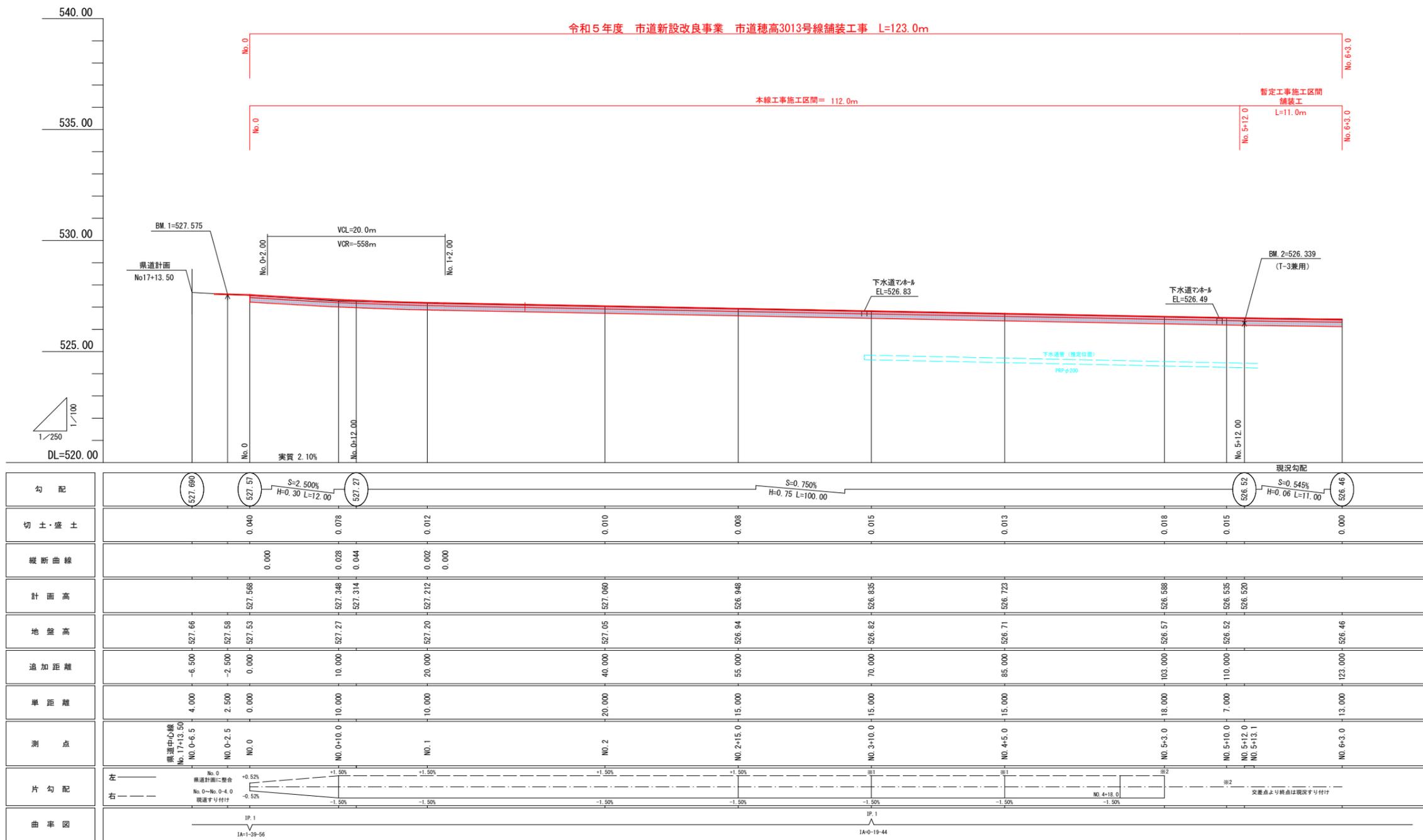
測点	X	Y
415	38738.117	-54070.654
414	38735.120	-54006.761
T-1	38702.955	-54066.402
T-2	38663.423	-54066.691
T-3	38623.445	-54056.275

実施図

令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高3013号線舗装工事			
番号	1/6	平面図	縮尺 図示
穂高3013号線 安曇野市穂高北穂高			
設計会社			
測量会社			
調査会社	安曇野市		

縦断面図

V=1:100
H=1:250



勾配																								
切土・盛土		0.040		0.078		0.012		0.010		0.008		0.015		0.013		0.018		0.015		0.000				
縦断曲線		0.000		0.028		0.044		0.002		0.000														
計画高			527.568		527.348		527.314		527.212		527.060		526.948		526.835		526.723		526.588		526.520			
地盤高		527.66		527.58		527.27		527.20		527.05		526.94		526.82		526.71		526.57		526.52		526.46		
追加距離		-6.500		-2.500		0.000		10.000		20.000		40.000		55.000		70.000		85.000		103.000		110.000		
単距離		4.000		2.500		0.000		10.000		10.000		20.000		15.000		15.000		18.000		7.000		13.000		
測点		No. 0-6.5		No. 0-2.5		No. 0		No. 0+10.0		No. 1		No. 2		No. 2+15.0		No. 3+10.0		No. 4+5.0		No. 5+3.0		No. 5+10.0		
片勾配	左												右											
曲率図																								

※1: 右側路側は、現況の駐車場端部へのすり付けとする。
 ※2: 横断水路工のすり付けは、支障がない事を確認し現地すり付けとする。

実施図

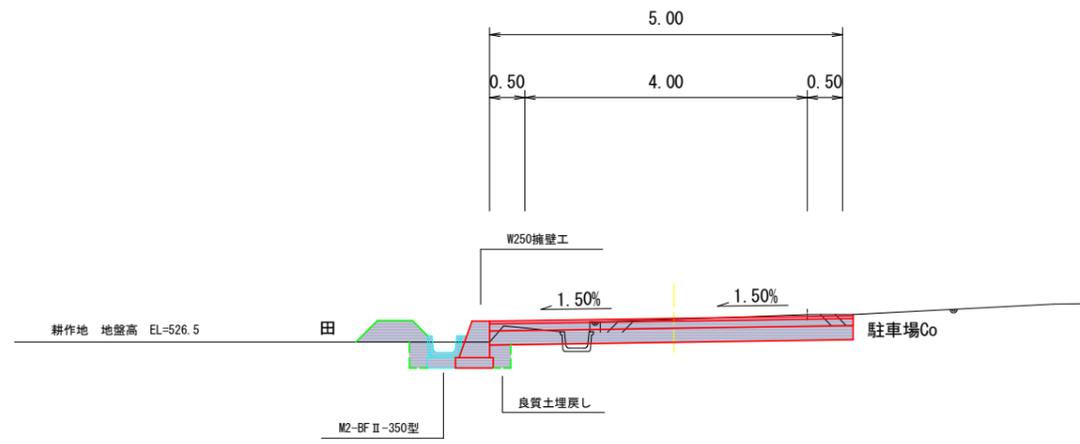
令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高3013号線舗装工事

番号	2/6	縦断面図	縮尺	図示
穂高3013号線				
安曇野市穂高北穂高				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				

標準断面図

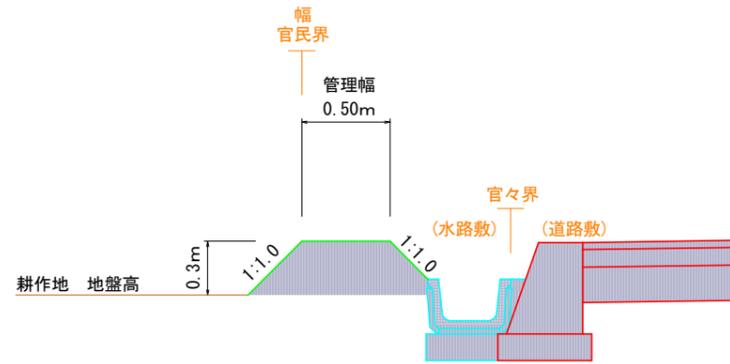
S=1:50

No. 2+4.1~No. 5+3.0

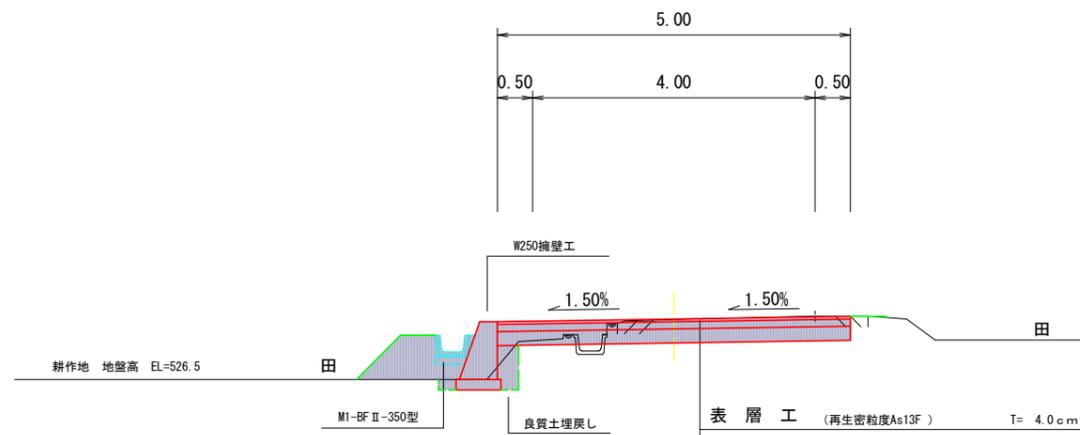


耕作地詳細図

S=1:20

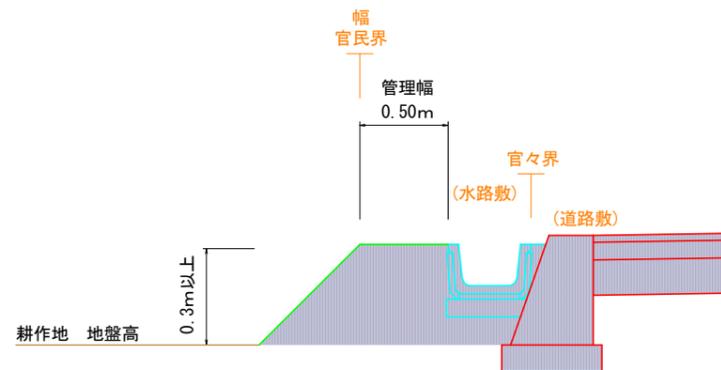


No. 0~No. 2+4.1



耕作地詳細図

S=1:20

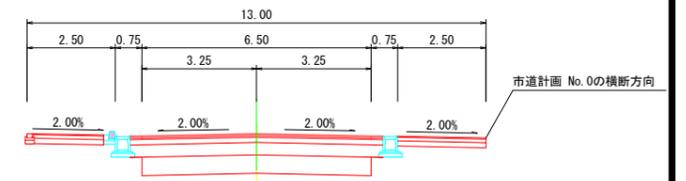


参考資料

S=1:100

(主) 穂高明科線
(No. 17+13.50)

交差点部の幅員構成と片勾配の考え方



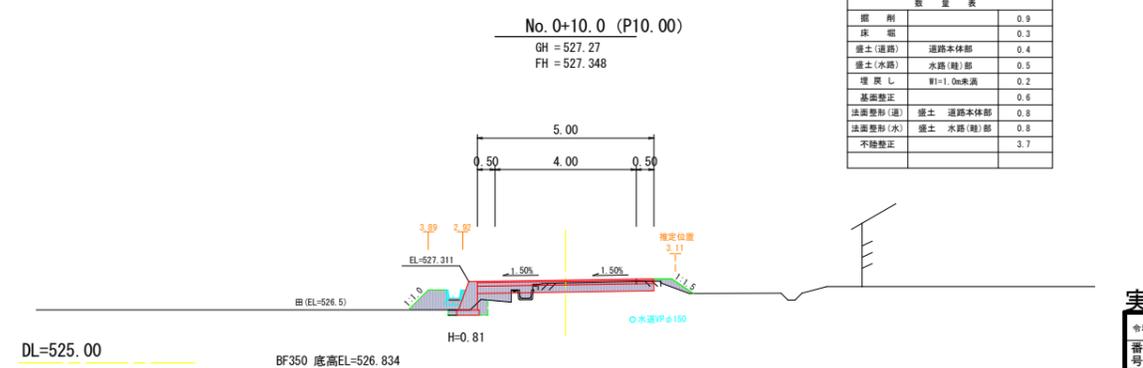
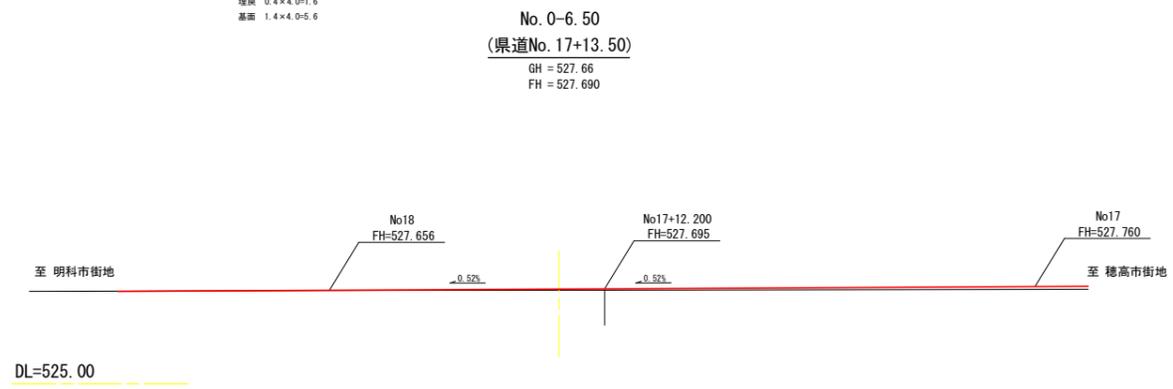
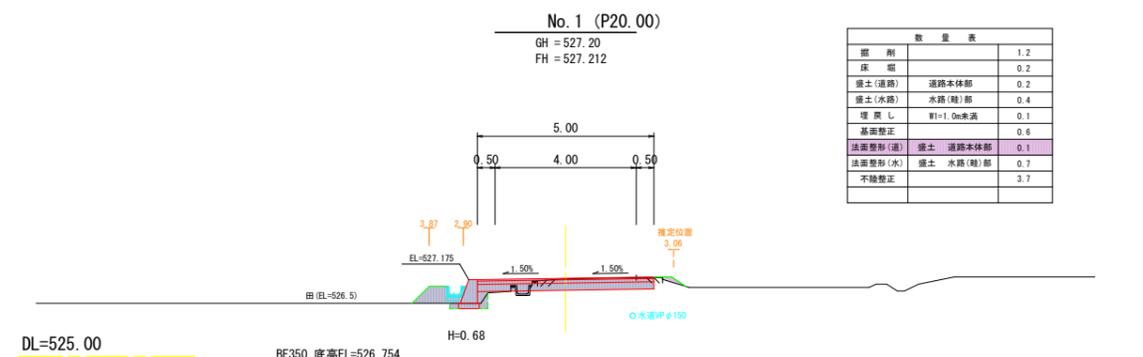
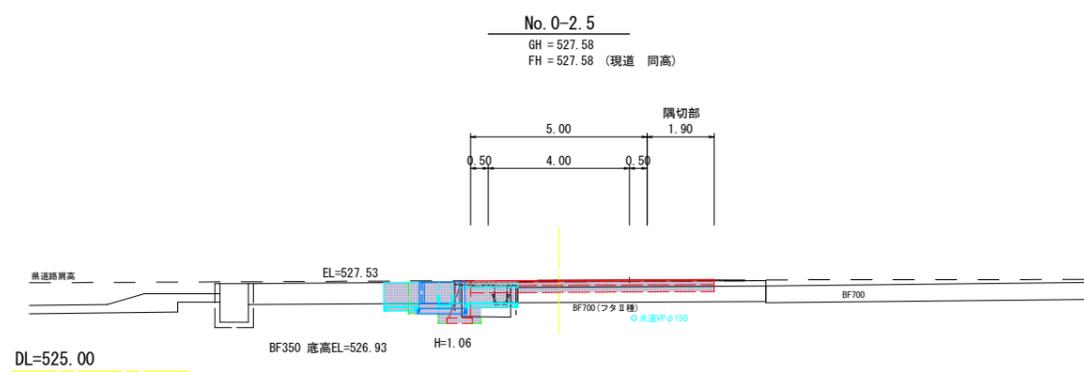
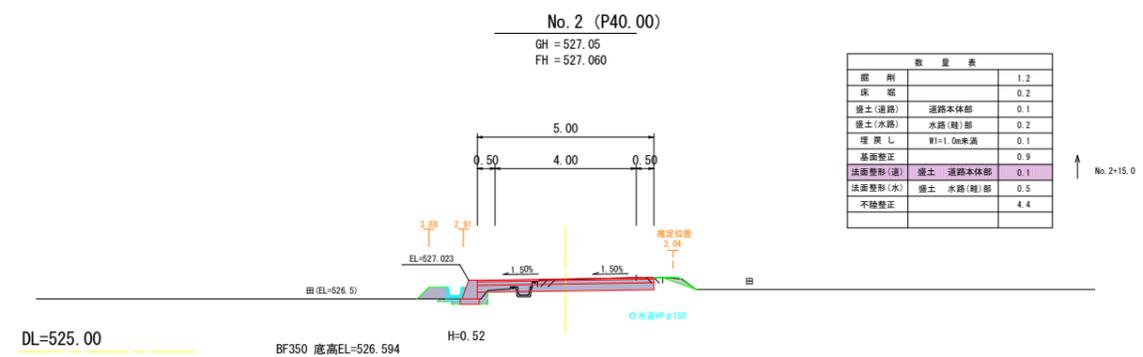
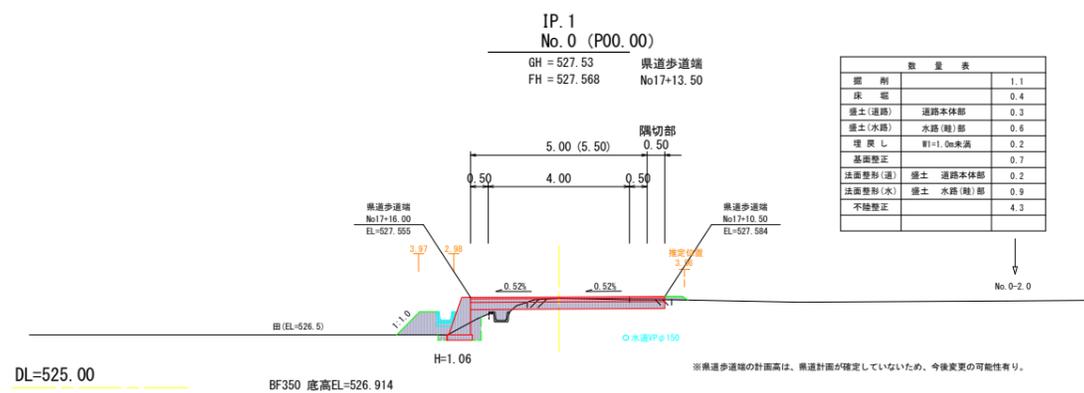
※上記断面図は確定した断面でない、今後変更の可能性有り。

表層工	(再生密粒度As13F)	T= 4.0cm
上層路盤工	(粒度調整砕石M-25)	T= 10.0cm
下層路盤工	(再生クラッシュランRC40-0)	T= 20.0cm

実施図

令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高3013号線舗装工事			
番号	3/6	標準断面図	縮尺 図示
穂高3013号線			
安曇野市穂高北穂高			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

横断面図 1 S=1:100

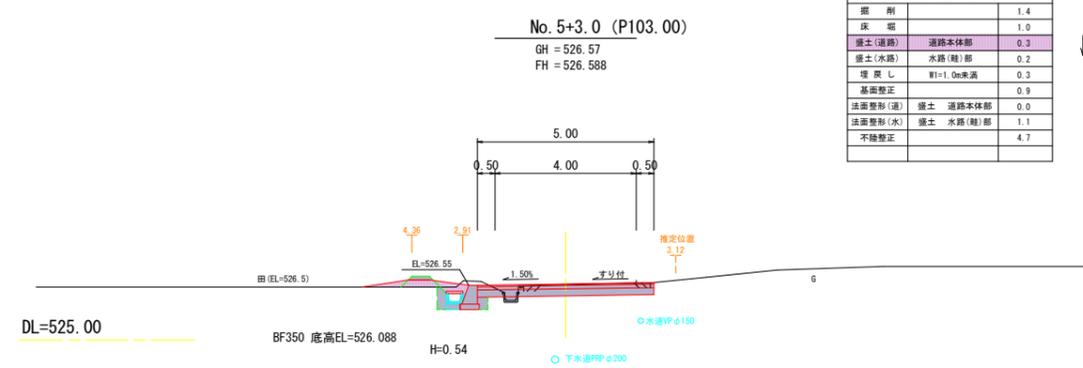
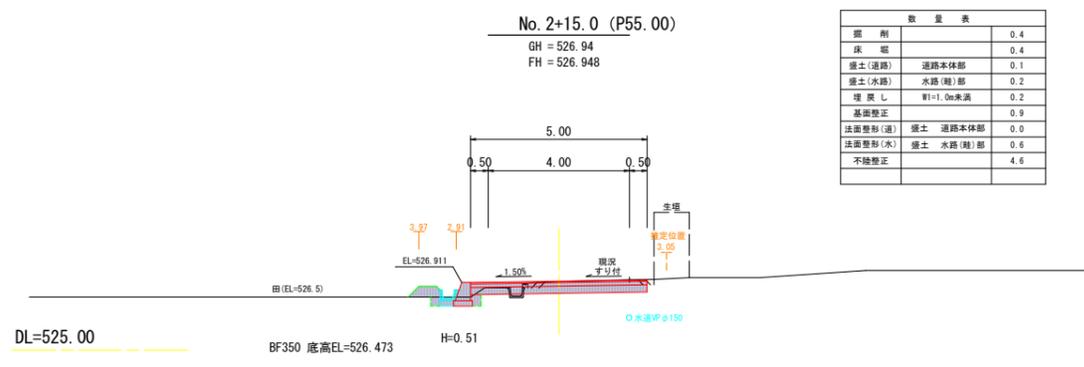
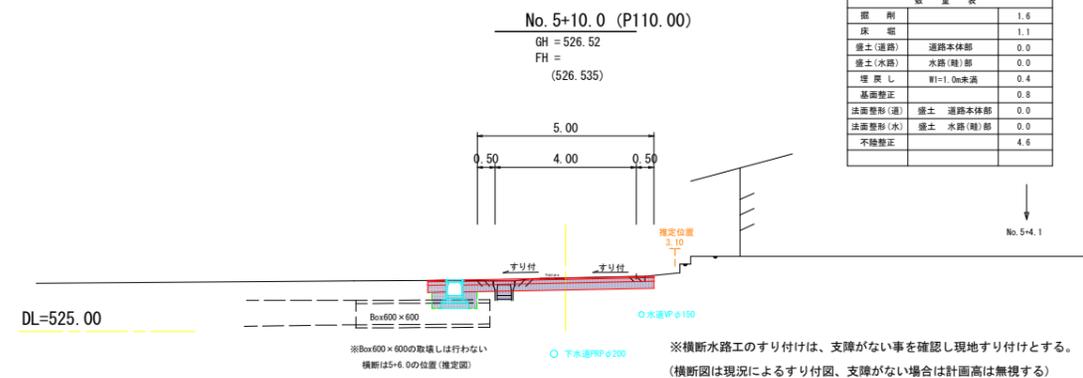
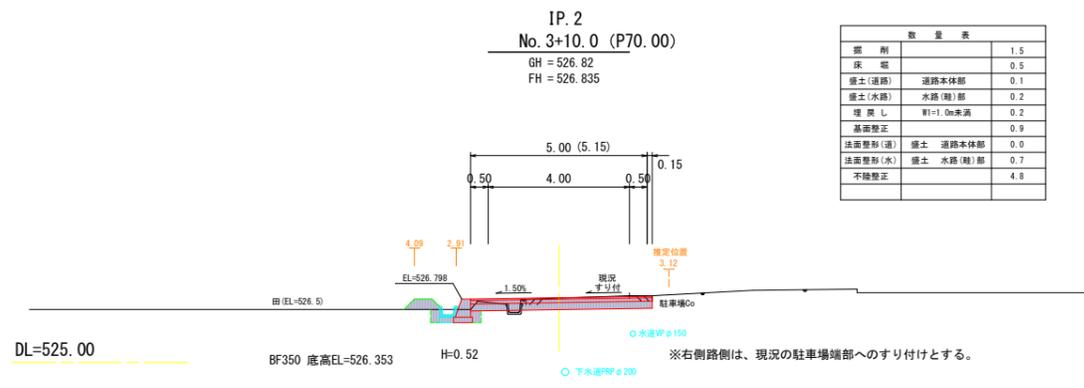
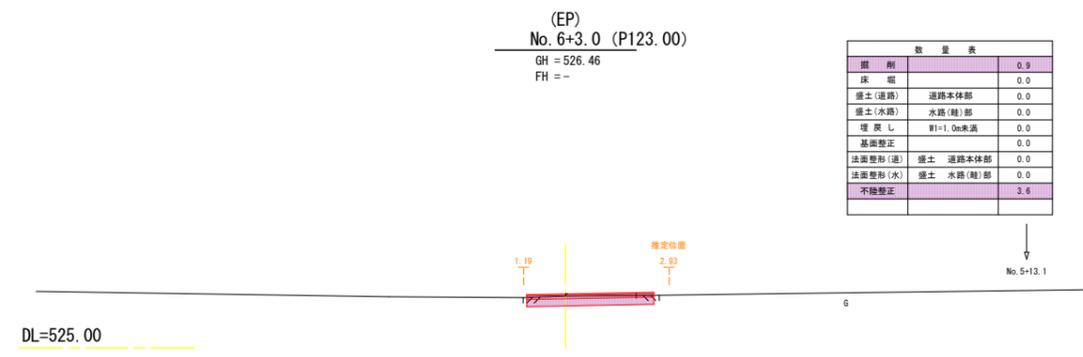
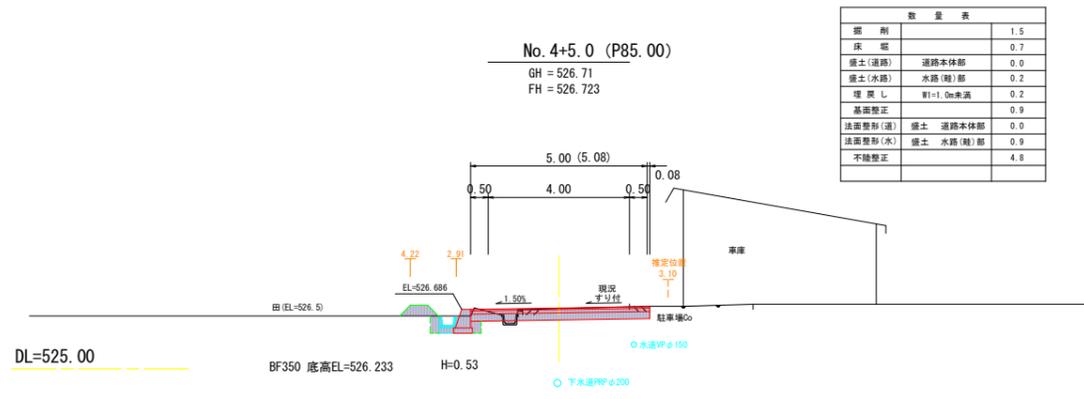


※No. 0~No. 0-6.50区間の線形は、県道の線形に直角(横断方向は県の線形に平行)
 ※上水、下水施設的位置は、推定位置

実施図

令和5年度	市道新設改良事業	市道3013号線舗装工事
番号	4/6	横断面(1) 縮尺 図示
穂高3013号線		
安曇野市穂高北穂高		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
安曇野市		

横断面図 2 S=1:100



※上水、下水施設的位置は、推定位置

実施図

令和5年度 市道新設改良事業 市道穂高3013号線舗装工事

番号 5/6 横断面図(2) 縮尺 図示

穂高3013号線
安曇野市穂高北穂高

設計会社
測量会社
調査会社

安曇野市

